

# 「データサイエンス」

～地域から宇宙まで～

参加費  
無料

コンピュータや携帯端末の性能が向上し、皆が使えるようになった現代はまさしく「情報化社会」と呼ぶにふさわしい時代です。この「情報化社会」では多種多様で大規模なデータを容易に入手できますが、統計学やデータ分析・データ解析などのアプローチを用いて、それらデータから科学や社会、ビジネスに役立つ価値を見出す新しい学問分野が「データサイエンス」です。

ここでは、新しい科学「データサイエンス」がどんなものかを紹介するとともに、その応用として、北見工大で行われている身近な生活・社会に役立つ研究例や壮大な宇宙・天文学の発展に貢献している研究例を紹介して、「データサイエンス」の応用範囲の広さや重要性の理解を深めていただきます。

日時：11月24日(金)・27日(月) 18:00～19:40(両日)

【day1】  
11/24(金)

第1部 18:00～18:50

データサイエンスで玉ねぎ選果を  
自動化・高機能化

講師：  
情報通信系・准教授  
原田 康浩



北見市の特産品である玉ねぎ。その出荷品質を高く保つと同時に選果作業を効率化し、自動化することにデータサイエンスが役立っています。北見工大で進められているその試みの一端をご紹介します。

第2部 18:50～19:40

宇宙進化の謎にせまる  
サブミリ波天文観測実験とデータサイエンス

講師：  
情報通信系・助教  
竹腰 達哉



銀河や暗黒物質の謎を解き明かすため、南米チリ共和国でサブミリ波と呼ばれる電磁波の観測実験を進めています。最先端の超伝導検出器技術を用いた観測装置と、その観測データから微弱な天体からの信号を取り出す手法についてお話しします。

【day2】  
11/27(月)

第1部 18:00～18:50

データサイエンスを利用した  
北見市バスロケーションシステムの実現と  
路線重要度・遅延予測解析

講師：  
情報通信系・教授  
情報処理センター・センター長  
升井 洋志



現在、バスは利用者の減少や運転手の成り手不足等、さまざまな課題を抱えています。バスの利便性を向上し、利用者を増やすため、バスロケーションシステムを開発し、それによる路線解析、遅延予測等を紹介いたします。

第2部 18:50～19:40

データサイエンスで紐解く  
銀河進化135億年の歴史

講師：  
情報通信系・准教授  
澁谷 隆俊



銀河探査の大規模化や情報科学の発展に伴い、現在銀河研究には、銀河ビッグデータから情報を効率良く取得できる、データサイエンスの手法が使われています。講演では、銀河進化の未解決問題を紐解くために、データサイエンスの手法がどのように使われているかお話しします。

# 令和5年度 北見工業大学 第4回公開講座

## 北見工大での研究事例で学ぶ情報化社会の新しい科学

### 「データサイエンス」～地域から宇宙まで～

#### 【開催日時】

【day1】 令和5年11月24日(金) 18:00～19:40〔2部構成〕

【day2】 令和5年11月27日(月) 18:00～19:40〔2部構成〕

【開催場所】 北見工業大学 3号館2階 **多目的講義室**

【申込概要】 参加をご希望の方は、[申込フォーム\(QRコード\)](#)よりお申し込みください。QRコードからのお申し込みが難しい場合は、下記の間合せ先にご連絡いただくようお願いいたします。

#### 【問合せ先】 北見工業大学 研究協力課地域連携係

〒090-8507 北見市公園町165番地 TEL:0157-26-9154 / FAX:0157-26-9155

E-mail:kenkyu09@desk.kitami-it.ac.jp ※電話受付時間：**平日9時～17時まで**となります

#### 申込フォーム

こちらのQRコードからお申し込みください。



#### 道民カレッジ



本講座を受講されますと令和5年度 道民カレッジの単位として認定されます。

#### 会場案内

